

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------|----|---------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス りんりん | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和 7年 12月 1日 | ~ | 令和 7年 12月 12日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 21 | (回答者数) 16 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和 7年 12月 1日 | ~ | 令和 7年 12月 12日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 7年 12月 15日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | 遊具や玩具が増え、活動のレパートリーも多くなった | 水害でほとんどの物が流れてしまったので新しい遊具や玩具を導入することができた | 有効的に活用できるように課題を見直しその子にあった支援ができるように日ごろから職員間で情報を共有していく |
| 2 | 小集団活動と個別活動両方を行っている | 個別活動では本人にあった課題を準備している。またグループトークの時間を設けS S Tカードを使用し、本人の課題に自分で気付いていけるような機会を設けている | 送迎や面談の際に保護者にも聞き取りをし本人の課題を見いだせるようにしていく |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 水害により活動を制限せざるを得ない状況になってしまった | 日ごろから避難訓練は行っているが、今回の水害に関しては想定を超えてしまいこちらも対応に時間がかかり利用者にも迷惑をかけてしまった | 今回の水害のように施設が機能できなくなった場合を想定した対応策を考えていく必要がある。 |
| 2 | プレイルームが狭い | 同施設にある児童発達支援と活動時間が重なると活動が制限されてしまう | 時間を調整する。園外での活動を増やして本人たちが発散できるように計画を立てていく |
| 3 | | | |